

(3) 審査内容

議案の詳細について、関係課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と、所管事項に関する質問を行った。

(4) 採 決

付託された13議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇ 建設工事におけるICTを活用した生産性の向上について
- ◇ 県管理の都市公園の現状及び時代のニーズの変化に応じた施設整備の考え方について
- ◇ カーボンニュートラル社会の実現に向けた住宅の省エネ化のための住宅施策について
- ◇ 建設工事現場において発生する重大労災事故については、市町村、事業者団体など関係機関との情報共有を密にし、発生防止に努めるべきと考えるがどうか
- ◇ 県管理河川における樋門のフラップゲート化の進捗状況及び排水ポンプの配置状況について
- ◇ 滑走路延長など空港の機能強化に向けた検討状況について
- ◇ 現在、ハーフJCTとなっている、日東道と山形道が接続する鶴岡JCTを、フルJCTとすることに対する県の考え方について。また、そのための必要な調査や検討など、県としてできることは今から積極的に取り組んでいくべきと考えるがどうか
- ◇ 本年4月に運転開始した県営酒田風力発電所の稼働状況及び企業局における今後の再生可能エネルギー発電事業の取組方針について